

平成 25 年度 第 3 回三重県行財政改革推進本部 概要

- 1 開催日時：平成 25 年 6 月 19 日（水）16:45～17:00
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり

【森行財政改革推進課長】

本日の 2 議題については、21 日の総務地域連携常任委員会に提出予定である。また、行財政改革全体及び政策評価に関わる事項であることから、当会議終了後、全議員に資料を提供する。

議題 1：平成 25 年度「三重県行財政改革取組」具体的取組 年次計画について

【森行財政改革推進課長】（資料 1 に基づき説明）

平成 24 年度は 22 取組を達成し、今年度は 15 取組の達成を目指している。未達成の 30 取組について年次計画を策定するとともに、上半期、年度実績を昨年度と同様に、議会への報告及びホームページで公表する。なお、年度実績については達成済みのものも含めて行う。

別表で示している 4 年間の工程については、昨年度の実績等を踏まえて一部見直しをしている。

【石垣副知事】

資料 1 の主な 9 取組は、本年度達成見込みの取組からの抜粋か。

【森行財政改革推進課長】

年次計画を策定した 30 取組のうち主な取組であり、個人住民税の徴収対策やクレジットカード納税（県民が納税しやすい環境の整備）などは次年度以降達成予定である。

議題 2：「事業の見直しにおける外部有識者の意見の聴き取り」について

【西川財政課長】（資料 2 に基づき説明）

「事業の見直しにおける外部有識者からの意見の聴き取り」については、資料 2 のとおり進めていく。

なお、議会へは 9 月の定例会議でいただいた意見を報告するとともに、12 月の当初予算要求状況の説明の中で、反映状況を報告する予定である。

【細野医療対策局長】

それぞれの施策について、どれくらいの説明時間を考えているのか。

【西川財政課長】

7 月の事業説明では、施策ごとに構成する事業の本数も異なるが、概ね 1 時間から 1 時間 30 分程度を考えている。

【鳥井こども・家庭局長】

説明の場において、提出する資料は何か。追加で説明用の資料を出してもよいのか。

【西川財政課長】

提出する資料は、現在成果レポートとなっている施策の事業マネジメントシートと、構成する事務事業の事業マネジメントシートを考えている。

オールインワンシステムであり、基本的にはそれらの資料でと考えているが、追加の資料提出についても必要があれば今後調整する。

当日の進め方などについては、今後該当部局に別途説明する。